

共通点検・評価チェックリスト

政府統計コード	00450091
基幹・一般の別(選択記入)	基幹統計調査
調査の名称	賃金構造基本統計調査
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="radio"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="radio"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="radio"/> 月例経済報告に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="radio"/> その他（男女共同参画基本計画において利用等）
特記事項	令和２年調査は、本チェックリスト作成時点で審査・集計中であることから、集計事項、調査結果の公表の方法及び期日（点検・評価項目７・８）については、令和元年調査と同調査計画を点検対象とした。

I
調
査
計
画
と
の
整
合
性
確
保
等
の
観
点

点検・評価事項等 点検・評価項目		調査計画との整合性				不整合が生じている場合の対応状況		
		整合／不整合 (選択記入)	「整合／不整合」欄が「不整合あり」の場合、 その概要等(選択・自由記入)			対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
1 調査の目的	整合		結果の利活用実態		その他（　）			
		(特記事項)						
2 調査対象の範囲※	整合		調査対象地域		調査対象産業			
			その他（　）					
		(特記事項)						
3 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等※	整合		母集団情報		抽出方法・抽出基準			
			全数層・抽出層の設定		対象数の算定			
			その他（　）					
		(特記事項)						
4 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間※	整合		調査票		調査事項			
			調査期日・期間		その他（　）			
		(特記事項)						
5 報告を求めるために用いる方法※	整合		調査方法		調査系統・組織			
			民間委託の範囲		その他（　）			
		(特記事項)						
6 報告を求める期間※	整合		調査実施期間(始期・終期)		調査票の提出期限			
			調査の周期		その他（　）			
		(特記事項)						
7 集計事項※	不整合あり		未集計	○	未公表	その他	対応中/対応予定	令和２年調査は外部有識者を含めたWGIにおいて、クロスされていなかった調査項目は「削除することが適当である」と整理され、調査計画上の「集計事項一覧」から削除となり、総務省の承認を得ている（総務省承認：令和元年10月11日）。 令和元年以前は、該当の表を順次e-Statに掲載予定である。 また、令和元年以前も、クロスされていなかった項目と、「雇用形態」以外の調査項目（９又は10項目）をクロスした表はe-Statに掲載している。
			復元推計		その他（　）			
		(特記事項) 一般労働者の「年齢階級、勤続年数階級別所定内給与額等」及び「年齢階級別所定内給与額分布」の表におけるクロス項目の一部について、e-stat未掲載。上記２表は、平成23年以降、インターネットに掲載するとしていた（表題は報告書の「収録・未収録一覧表」に掲載）。						

I 調 査 計 画 と の 整 合 性 確 保 等 の 観 点	点検・評価事項等 点検・評価項目	調査計画との整合性				不整合が生じている場合の対応状況			
		整合／不整合 (選択記入)	「整合／不整合」欄が「不整合あり」の場合、 その概要等(選択・自由記入)			対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)	
	8 調査結果の公表の方法及び期 日※	整合	公表実施時期		公表媒体				
			e-statの掲載		閲覧表				
			その他						
			(特記事項)						
	9 使用する統計基準	整合	独自基準の採用		独自基準の説明				
			その他（ ）						
			(特記事項)						
	10 調査票情報の保存期間及び保 存責任者	整合	保存期間		保存責任者				
保存方法			その他（ ）						
(特記事項)									
11 立入検査 (基幹統計調査のみ)	整合	立入検査対象事項		その他（ ）					
		(特記事項)							
12 不整合は生じていないものの、 改善を検討（予定）している事項		検討（予定）している事項の有無 (選択記入)		検討（予定）している事項の概要 (自由記入)		対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)	
		なし							

(注) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施。

Ⅱ 必要 な 精 度 の 確 保 ・ 向 上 の 観 点	1 調査の実施目的を確保するための精度管理の実施状況	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙也可)		
		精度管理の目安として いる指標区分 ※該当するものを選択(複数 選択可)	目安としている指標の具体的な設定内容・考え方等 (自由記入。別紙也可)	目安としている指標の設 定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
		<input type="radio"/> 達成精度(実績精度)	目標精度は、常用労働者の1人平均所定内給与額について設定し、基本的に、都道府県、表章産業及び企業規模別の標準誤差率が5%以内に定めている。	平成17年	令和元年調査 0.07%	平成30年調査 0.05%	平成29年調査 0.06%
		<input type="checkbox"/> 回収率・回答率					
		<input type="checkbox"/> 回収標本数					
		<input type="checkbox"/> カバレッジ					
		<input type="checkbox"/> その他					
		<input type="checkbox"/> 設定なし					